

平成21年4月6日

各 位

会 社 名 徳倉建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 徳倉正晴
(コード番号 1892 名証第2部)
問合せ先 取締役経営管理本部長 石原重保
(TEL. 052-961-3271)

平成21年3月期の投資有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成21年3月期において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせします。

記

1. 平成21年3月期における投資有価証券評価損

	単体	連結
(A)平成21年3月期第4四半期会計期間(平成21年1月1日から平成21年3月31日まで)の投資有価証券評価損の総額(=イ-ロ)	86百万円	38百万円
(イ)平成21年3月期(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)の投資有価証券評価損の総額	226百万円	188百万円
(ロ)直前四半期(平成21年3月期第3四半期)累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)の投資有価証券評価損の総額	140百万円	149百万円

四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。
当社の決算期末は3月31日です。

純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	単体	連結
(B)平成20年3月期末の純資産額	4,668百万円	6,484百万円
(A / B × 100)	1.90%	0.60%
(イ / B × 100)	4.90%	2.90%
(C)平成20年3月期の経常利益額	146百万円	613百万円
(A / C × 100)	59.10%	6.30%
(イ / C × 100)	154.90%	30.80%
(D)平成20年3月期の当期純利益額	32百万円	292百万円
(A / D × 100)	267.80%	13.30%
(イ / D × 100)	701.70%	64.50%

2. 今後の見通し

平成21年3月期の業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに公表いたします。

以上